

令和6年度

# 岩手県立大学 公開講座

受講生募集!

## 地域に未来に多様なアートを ～地域・国際社会の持続的な発展のために～

**開催日**  
岩手県立大学滝沢キャンパス  
(会場：共通講義棟 講堂)  
〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52

**7月20日** 土  
**8月3日** 土

岩手県立大学宮古キャンパス  
(会場：大講義室)  
〒027-0039 岩手県宮古市河南1-5-1

**7月27日** 土

**申込締切** 7/10 受講料 受講回数に関わらず、1,000円  
【受講料1,000円で全10講座を受講できます。】

●なお、高校生以下は無料です。  
●受講料は別途指定する銀行口座に事前に振込願います。  
●3講座以上受講した方に、修了証を発行します。

**定員**  
●滝沢講座 各200名  
●宮古講座 各100名  
※定員に達した時点で、募集を締め切ります。

※講座①と講座④、講座⑥と講座⑩は同じ内容です。

10:15～10:30 開講式

講座① ソサイエティ 5.0(超スマート社会)について  
学長 鈴木 厚人

講座② 論理的思考の身に付け方 ～「正しい」とは何か? : 「論理的正しさ」と「客観的正しさ」  
ソフトウェア情報学部 准教授 田村 篤史

講座③ 地域・国際社会で活躍できる人材育成について考える ～オハイオ大学との交流に着目して～  
高等教育推進センター 講師 江村 健介

7/20 SAT  
滝沢キャンパス

10:15～10:30 開講式

講座④ ソサイエティ 5.0(超スマート社会)について  
学長 鈴木 厚人

講座⑤ 「アクセント」から理解する宮古方言の特徴  
宮古短期大学部 教授 田中 宣廣

講座⑥ 産業の外発的発展と内発的発展 —企業(経営)の役割、経営戦略論の視点からの考察—  
総合政策学部 教授 近藤 信一

16:00～16:15 閉講式

7/27 SAT  
宮古キャンパス

講座⑦ ポストコロナにおける郷土料理を核とした地域づくり  
盛岡短期大学部 教授 三須田 善暢

講座⑧ 自分で取り組む介護予防 ～いつまでも生き生きと～  
看護学部 准教授 馬林 幸枝

講座⑨ 産業の外発的発展と内発的発展 —企業(経営)の役割、経営戦略論の視点からの考察—  
総合政策学部 教授 近藤 信一

講座⑩ 多文化共生が求められる時代の医療・保健領域現場でのコミュニケーション  
社会福祉学部 教授 細越 久美子

16:15～16:30 閉講式

8/3 SAT  
滝沢キャンパス

公開講座タイアップ CAカフェ開催!

皆さんの疑問や悩みにお答えします!  
カフェのような空間で現役大学生とお話し  
してませんか?

●7/20 12:30～15:30  
●8/3 10:30～12:30、13:00～15:00



Instagram



X(旧Twitter)



地域に未来に多様なアートを

岩手県立大学  
Iwate Prefectural University

お問合せ・お申込み

岩手県立大学 研究・地域連携室 〒020-0611 岩手県滝沢市菓子152-89  
TEL:019-694-3330 FAX:019-694-3331  
E-mail:koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp WEBでのお申し込みはこちらから▶▶





## 開講にあたって

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人

岩手県立大学では、開学以来、大学の教育・研究の成果を広く還元し、県民の皆様の多様な学習ニーズに応えるとともに、地域社会の教育・学術・文化の発展に貢献することを目的として公開講座を開講しています。

今年度は「地域に未来に多様なアーチを～地域・国際社会の持続的な発展のために～」と題し、SDGsを実現する手段としてのGX、DXの取り組み等について本学の教員がわかりやすく解説いたします。本講座を受講する皆様が地域や国際社会の未来に思いを馳せるきっかけとなれば幸いです。どうぞお気軽に御参加ください。（注 GX：グリーン化・脱炭素化、DX：デジタル化）

## 講座概要

### 講座① ソサイエティ 5.0(超スマート社会)について

人間社会はソサイエティ1.0：狩猟社会、ソサイエティ2.0：農耕社会、ソサイエティ3.0：工業社会、ソサイエティ4.0：情報社会を経て、現在のソサイエティ5.0：超スマート社会に至りました。この超スマート社会、即ちデジタル技術を最大限に駆使して、SDGsとあらゆる人が生き活きと暮らすことのできる社会の実現について話します。

学長 鈴木 厚人

### 講座② 論理的思考の身に付け方 ～「正しい」とは何か？「論理的正しさ」と「客観的正しさ」

皆さんは高校で「対偶」を学んだでしょうか。「PならばQ」に対して「QでないならPでない」のことで。この両者の真偽は一致します。「犬は動物だ」が正しいなら「動物でないなら犬でない」も正しいのです。それでは「叱られないと勉強しない」とその対偶の真偽はどうでしょうか。そもそも「正しい」とはどういうことでしょうか。論理的思考を身につけながら、数学・論理と正しさの関係についてお話します。

ソフトウェア情報学部 准教授 田村 篤史

### 講座③ 地域・国際社会で活躍できる人材育成について考える ～オハイオ大学との交流に着目して～

グローバル化が著しい現代において、英語は、職業分野を問わず求められる技能の一つと言えます。本講座では、地域・国際社会で活躍できる人材を育成するために整備した英語カリキュラムについて解説します。また、東日本大震災を契機に持続的に進んでいる取り組みについて、オハイオ大学との交流に着目しながら紹介します。

高等教育推進センター 講師 江村 健介

### 講座⑤ 「アクセント」から理解する宮古方言の特徴

日本語の「単語のなかで、どこを高く発音するか、どこを低く発音するか、に関する『決まり』が「アクセント」です。宮古市を中心とする東北地方太平洋沿岸北部の地域語では「重起伏調」が第一の特徴です。単語のなかで2カ所の高い部分が生ずる現象です。この講座では、アクセントを軸に宮古方言の特徴を考えていきます。

宮古短期大学部 教授 田中 宣廣

### 講座⑥ 産業の外発的発展と内発的発展 講座⑨ 一企業(経営)の役割、経営戦略論の視点からの考察

現在、岩手県では、北上市を中心に半導体産業が、北上市と金ケ崎町を中心に自動車産業が、そして奥州市を中心に半導体製造装置産業が集積しつつあります。岩手県の未来を担う産業の発展はどのように形成していくべきなのか、産業発展の歴史を振り返りつつ、講師の専門分野である経営戦略論の視点から考えていきます。

総合政策学部 教授 近藤 信一

### 講座⑦ ポストコロナにおける郷土料理を核とした地域づくり

現在、国内外の観光客が、農山村を訪問し郷土料理を楽しむ事象が全国的に見られています。こうした状況は、これまでのグリーンツーリズムの事例ではあまりみられなかった性格かと思われ。本報告では八幡平市の事例を中心に、その展開過程を述べ、郷土料理を核とした地域づくりについて今後の方向性を考えます。

盛岡短期大学部 教授 三須田 善暢

### 講座⑧ 自分で取り組む介護予防 ～いつまでも生き生きと～

平均寿命が男女共に80歳を超えており、老年期をいかに健康に過ごすのが地域の大きな課題となっています。自分自身が介護予防の意識を高く持ち続けるためには、自主性と主体性を支え、継続可能な方法を検討していく必要があります。本講座では、自分で取り組む介護予防について一緒に考える機会としたいと思います。

看護学部 准教授 馬林 幸枝

### 講座⑩ 多文化共生が求められる時代の医療・保健領域現場でのコミュニケーション

岩手県内の在住外国人数は増加傾向にあり、生活者としての外国人のニーズや課題は様々あります。特に医療における多文化・多言語対応は生命や生活の質に直結する課題です。本講座では、医療や母子保健の現場で医療従事者・通訳者などがどのように外国人住民・患者に対応しているか、岩手県内の調査結果を交えて考えます。

社会福祉学部 教授 細越 久美子

- 申込方法**
- 事前の申込が必要です。
  - **令和6年7月10日(水)まで**に、下記URL又ははがきやFAX、電子メールにて、必要事項を御記入の上、申込み先までお申込みください。
  - 開催日の3日前までに受講案内が届かない場合、事務局までお問い合わせください。
  - 御記入いただいた個人情報は十分に注意を払って管理し、講座の運営のために使用します。また、本学から各種講座の御案内をさせていただくことがあります。



### 公開講座を岩手県立大学公式YouTubeチャンネルで受講できます！

講座内容を順次動画配信します。動画配信を3講座受講し、それぞれの講座についてレポート(様式自由、各400字程度)を作成し、郵送頂いた方に終了証を発行します。(レポートの郵送の際は、氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号を明記してください。)



岩手県立大学公式 YouTubeチャンネル

レポート提出期限 **令和7年1月31日(金)**

- 感染症予防の観点から、当日、体調に不安がある場合や、発熱、せき、のどの痛みなどの症状が見られる場合には、参加を御遠慮ください。
- 手話通訳(無料)を希望される場合や、特別な配慮(車椅子用駐車場等)が必要な場合は、申込に合わせてお申出ください。

### お問合せ・お申込み

岩手県立大学 研究・地域連携室  
〒020-0611 岩手県滝沢市菓子152-89  
TEL:019-694-3330 FAX:019-694-3331  
E-mail:koukaikouza@ml.iwate-pu.ac.jp

岩手県立大学ホームページ  
https://www.iwate-pu.ac.jp/  
岩手県立大学



## 申込用紙

必要事項をご記入の上、チラシのままFAXするか(FAX019-694-3331)切り取ってはがきに貼付して御郵送ください。

受講希望講座に○印をつけてください。複数講座の申込ができます。

講座①	講座②	講座③	講座④	講座⑤
講座⑥	講座⑦	講座⑧	講座⑨	講座⑩

● 氏名(ふりがな)	男・女
● 住所 〒	歳
● 電話番号	● 職業(学生は学校名・学年)
● E-mail	@
● 利用交通手段	● これまでの受講の有無
● 備考(事務局への連絡事項等)	